

戸籍の窓

届出日
(1月1日～1月31日)

戸籍の窓は、広報紙への掲載希望のあった方を掲載しています。(※敬称略)

うぶ声
《出生児》
穂園 つむぎ
近藤 正人
秋山 剛

《保護者》《地区》
憲治 いずみ 野方
愛琳 仮宿
晃正 仮宿
恵美 仮宿
直尊 仮宿



おくやみ
《故人》
下原 一美 (73歳・持留) 地区
本村 竹春 (72歳・野方)
上榎 きみ子 (65歳・永吉)
篠田 房 (100歳・持留)
山下 大輔 (39歳・神領)
出田 イト (85歳・横瀬)
新小倉ヨリ子 (73歳・永吉)
中山 勝利 (75歳・神領)
矢野 章一 (80歳・神領)
重富 住利 (94歳・菱田)
山本 チエ (97歳・野方)
上園 トシエ (83歳・永吉)
胡摩 ノリ (96歳・仮宿)

ぼけもん

285 しょうが焼き



大崎短歌会

四十三年間 詠みしあまたの 歌ノート
濁流にのまれ 昇天せしか 原田葉子
冬支度 急げと風の ささやける
庭に広げる 夜具のさまざま 穂園芳江
思ひ出を 相客として 茶を点てぬ 上南紀子
如何に在すや あの人この人
彼岸花 コロナに耐へし 生者らが 馬場みさ子
手の平かかげ 血筋透かしむ
わが庭の タブの大樹の その幹に
カブト虫みる その大ききよ 長重悦子

人権啓発シリーズ

～女だから、男だから、でくくれない
自分らしさを大切にできる社会へ～

「男は仕事、女は家庭」と性別で役割分担を決めつけていませんか？
仕事も、家庭の家事、育児、介護も協力し、共に担っていきましょう。
また、女性に対する暴力の背景には、男女の経済力や社会的地位の格差、差別的意識があり、暴力を許さない意識の醸成や被害者の支援が必要です。女性が安心していきいきと働き、能力を発揮できる環境を職場をはじめ社会全体で作っていきましょう。そして、女性の人権を身近な人権問題として、学校、家庭、地域が連携して考え、子どもたちの人権意識や男女平等意識を育みましょう。

- 女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810
- 県女性相談センター ☎ 099-222-1467
- 性暴力被害者サポートネットワークかごしま ☎ 099-239-8787